

発刊にあたって



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会
大田原市実行委員会会長
大田原市長 相馬 憲一

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」・第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」は、「夢を感動へ。感動を未来へ。」をスローガンに掲げ、全国各地から選手・監督をはじめ、多くの大会関係者をお迎えし、盛大に開催されました。

本市では、国体正式競技である相撲・ソフトボール・バドミントンの3競技、公開競技の綱引、デモンストレーションスポーツのスポーツチャンバラ・ダンススポーツ・リレーマラソン、さらには障害者スポーツ大会正式競技のソフトボールが開催されました。大会期間中は、スポーツの祭典にふさわしい熱戦が展開され、市民に大きな感動を与えてくれました。

全国からの来訪者を「心温まるおもてなし」でお迎えするため、市内の小中学校、高等学校、大学及び各自治会・関係団体・関係機関の皆様には、花いっぱい運動、クリーンアップ運動、手作り応援のぼり旗の制作など、様々な活動に取り組んでいただきました。

また、大会の円滑な競技運営を行っていただいた競技役員・競技補助員の皆様、会場運営を支えていただいたボランティアの皆様のご支援、ご協力により、本大会が盛会のうちに終了できましたことに、深く感謝いたしております。

今後は、本大会を契機といたしまして、大田原市総合計画に掲げる「市民一人1スポーツの実現」に向け、市民のスポーツへの関心及び参加する意識の醸成を図りながら、更なる市民スポーツの普及・発展及び競技力の向上に努めてまいります。

結びに、本大会の開催にあたりご支援、ご協力を賜りましたすべての皆様に重ねて御礼申し上げますとともに、本報告書が、大会の記録・資料として末永く活用されることを祈念しまして、発刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。